

活動報告

平成19年度 JA 新潟厚生連検査技師会学術活動

栃尾郷病院検査科；臨床検査技師

渡邊 直樹

平成19年度にJA 新潟厚生連検査技師会が企画運営した学術活動を報告する。「厚生連検査技師会春季研修会」、「厚生連検査技師会秋季研修会」、「厚生連検査技師会新人研修会」の3研修会である。

今年度も春季、秋季の年2回の研修会の他に、新採用者やここ数年間に採用された技師の卒後教育を兼ねる意味での新人研修会を企画した。一昨年度まで技師会としての新人研修を中断していた為に研修対象者が多く、昨年同様に一般の技師の参加は見送った。

また、全国、東北地区、全県、中越地区等の研修会及び学会、日本臨床検査自動化学会、日本臨床微生物学会には例年通り参加した。新しい知識や技術の習得、研鑽の為に更なる参加と支援、フィードバックが必要かつ重要である。

以下に平成19年度の各研修会活動内容を示す。

【平成19年度 JA 新潟厚生連検査技師会新人研修会】

日時：平成19年5月20日（日）

会場：JA 新潟厚生連長岡中央総合病院 講堂及び各検査室

内容	テーマ	講師
細菌検査	「感染防止」	…金子 陽子技師（長岡中央総合病院）
血液検査	「血算の値から考える」	…小林 光重技師（豊栄病院）
接 遇	「職場での接遇・心構え」	…山田 泰久技師（三条総合病院）

実技講習 生理部門…弥久保悦子技師（長岡中央総合病院）
 一般部門…柳 明美技師（魚沼病院）

（受講者…5名）

【平成19年度 JA 新潟厚生連検査技師会春季研修会】

日時：平成19年6月2日（土）

会場：JA 新潟厚生連長岡中央総合病院 講堂及び各検査室

- ・特別講演 『帰ろう山古志へ』 長岡市役所 山古志支所 支所長 青木 勝先生
- ・学会報告 第56回日本医学検査学会参加報告（3名）
- ・一般演題
 - 「院内におけるC型慢性肝炎治療の現状」 …坪谷 貴治（糸魚川総合病院）
 - 「MRSAのタイピングによる疫学的解析」 …金子 陽子（長岡中央総合病院）
 - 「当院におけるHelicobacter pyloriの検査状況」 …長谷部香純（村上総合病院）
 - 「低アルブミン血症と患者予後について」 …佐藤 雅哉（佐渡総合病院）
 - 「魚沼病院の試み」 …坂西 清（魚沼病院）

・総会

・役員改選

会長	寺島 貞夫（長岡中央総合病院）	
副会長	馬場 栄治（刈羽郡総合病院）	…学術担当
	手塚 宗昭（三条総合病院）	…組織担当
事務局長	山田 光幸（村上総合病院）	
事務局	渡邊 直樹（栃尾郷病院）	
役員	小池 芳一（佐渡総合病院）	…学術担当
	小林 光重（豊栄病院）	…組織担当
	片桐 丘充（長岡中央総合病院病理部）	…病理部門担当
	反町 彰志（魚沼病院）	…血液部門担当
	樋口あけ美（中条病院）	…一般部門担当
	内山 浩美（上越総合病院）	…生理部門担当
	村上 滋（けいなん総合病院）	…細菌部門担当
	栲沢 浩二（糸魚川総合病院）	…生化学部門担当

会計：木津利佳子（長岡中央総合病院）
会計監査：石橋美由紀（刈羽郡総合病院）
ホームページ委員：藤田 勝嘉（上越総合病院）
寺島 健（佐渡総合病院）

- ・研究班 正副班長選出
一般研究班々長…堀田 朝美（糸魚川総合病院）
細菌研究班々長…市村 正道（豊栄病院）
血液研究班々長…小川由加里（けいなん総合病院）
生理研究班々長…齊藤 佳子（豊栄病院）
生化学研究班々長…田村 和孝（豊栄病院）
病理研究班々長…石澤 重一（糸魚川総合病院）
- ・その他

要旨：特別講演は平成16年の中越地震の体験をもう一度振り返る為、当時の状況と現在の復興状況などを行政側からの視点で講演して頂いた。だがしかし、まさかこの後にもう一度地震を経験するとは、このときは思ってもみなかった。また日程の関係で一般演題を例年より少なくしたが、内容的には十二分であった。

【平成19年度 JA 新潟厚生連検査技師会秋季研修会】

日時：平成19年11月4日（日）

会場：JA 新潟厚生連長岡中央総合病院 講堂

- ・特別講演 『乳ガンの最近の話題 ～疫学とバイオマーカーを中心に～』
シーメンスメディカルソリューションダイアグノスティクス(株) マーケティング部 浅野 寛道先生
- ・学会報告 第48回東北医学検査学会参加報告（3名）
- ・一般演題
「血清シスタチンCの検討」 …笹川 幸恵（三条総合病院）
「ビタミンK欠乏により凝固検査異常を認めた一症例」
…村上 深雪（三条総合病院）
「異常低値を示した尿酸血症の一例」…坂西 清（魚沼病院）
- ・分科会…生化学、病理、血液、微生物、一般、生理の6研究班に別れて行う。
- ・その他

要旨：特別演題は昨今の話題である乳癌についての疫学的な説明と、状態と関連する新しい検査項目の経緯と紹介を行って頂いた。研究開発者である講師の説明は、実に論理的であり説得力があった。分科会は新体制となってから初めての分科会であり、今後の活動計画や検討事項が合議された。

【平成19年度学会等派遣状況】

第18回日本臨床微生物学会（長崎県長崎市） …1名
第56回日本医学検査学会（宮崎県宮崎市） …3名
第39回日本臨床検査自動化学会（神奈川県横浜市）…2名
第48回東北医学検査学会（岩手県盛岡市） …10名

（2007/11/17 受付）